

2024年度 多摩動物公園 実習生募集要項

多摩動物公園では、大学生等の一般的な職業観・勤労観の育成に加え、当園の事業内容と社会的意義に対する理解を深めてもらうことを目的に、下記のとおり飼育実習・獣医臨床実習・博物館実習の受入を実施する。ただし、感染症等により、プログラムを変更・中止する場合がある。

1. 実習の種類と内容

- (1) 飼育実習コース 飼育展示課および教育普及課昆虫園飼育展示係において、動物の飼育展示業務を中心に実習する。
- (2) 獣医臨床実習コース 動物病院係において、獣医臨床業務を中心に実習する。
- (3) 博物館実習コース 教育普及係において、教育普及業務を中心に実習する。

2. 実習受入対象

- (1) 飼育実習コース ①または②に相当する者
 - ①動物に関係のある大学の学科を専攻している学部2年生以上の学生。なお関係学科としては、動物学、獣医学、生物学、畜産学、理学、農学などがあげられる。
 - ②野生生物に関わるコースを専攻している専門学校の2年生以上。
- (2) 獣医臨床実習コース
大学の獣医学科に在籍する学部4年生以上の学生。
- (3) 博物館実習コース
大学等の教育機関に在籍し、「博物館実習」の単位を当園の実習によって取得しようとする学部3年生以上の学生。
実習の全日程に参加できる者。
博物館実習以外の学芸員課程科目の単位を修得済み、又は単位修得見込みであること。

3. 実習期間と募集人数

- 飼育実習コース および 獣医臨床実習コース

期間		飼育実習コース	獣医臨床 コース
		ほ乳類・鳥類・昆虫	
第1期	2024年8月5日（月）～2024年8月18日（日）	8名程度	1名
第2期	2024年8月19日（月）～2024年9月1日（日）	8名程度	1名

※ 飼育実習コースと獣医臨床実習コースは、期間中に休みを4日取得する。希望日を当園実習担当者に伝え、相談して決定する。ただし、初日はガイダンスを行なうため、必ず出席すること。

- 博物館実習コース

期間	募集人数
2024年8月13日（火）～2024年8月19日（月）※ 8月16日（金）は休み	9名程度

4. 実習時間

実習時間は、原則として8時30分から17時00分まで。ただし、作業の都合により前後する場合がある。博物館実習は、8月15日（木）と8月17日（土）はサマーナイト対応のため、13時から20時30分までとする。

5. 申込み方法

申込みは実習を希望する学生本人が行い、選考に通過した場合は所属校から申請書を提出する。詳細は、別紙「実習（飼育・獣医臨床・博物館）受入れの流れ」を確認。

申込み締切日：2024年6月20日（木）

〔課題作文〕

各コースの課題について、800文字程度にまとめる（手書き不可）。

- ・ 飼育実習コース【様式1-1】

「なぜ、多摩動物公園で飼育実習を希望するのか、その理由を展示されている動物に関連づけて書きなさい。」

- ・ 獣医臨床実習コース【様式1-2】

「なぜ、多摩動物公園で獣医臨床を希望するのか、その理由を書きなさい。」

- ・ 博物館実習コースは【様式1-3】

「あなたが学芸員として多摩動物公園で働くとしたら、何をしたいですか。」

6. 選考方法

- 飼育実習コース及び、獣医臨床実習コース

- ・ 申込み時記入事項と作文の総合評価によって選考する。

- 博物館実習コース

- ・ 以下の方法で選考する。

第一次選考：書類選考（申込み時記入事項と作文の内容に基づく）

第一次選考結果は、学生本人に2024年6月27日（木）までにメールにて通知する。

第二次選考：面接（第一次選考通過者のみ実施）

日程 2024年7月6日（土）

※面接はZoomミーティングで実施する。

その際に必要な通信環境、機材等は各自で用意すること。

7. 選考結果の通知および申請書の提出

選考結果は、受入の可否に関わらず2024年7月8日（月）に所属校の実習担当窓口宛てに発送する。選考に通過した場合は、学校から一括して申請書（様式2）を提出する。

申請書提出締切日：2024年7月24日（水）【郵送／必着】

8. 修了証の発行

- (1)学校が必要と判断する場合に限り、当園書式の修了証を発行する。所属校の書式による修了証の発行は行わない。
- (2)必要な場合は書類を用意の上、初日に実習担当者まで申し出ること。なお、修了証は9に提示している実習終了後の提出書類を受理した後に発行する。初日に申し出がない場合、および期限内に書類が提出されない場合には発行しない。学校窓口宛てに送付するため、返信用の封筒を用意すること。
- (3)発行には、実習修了日から1カ月半ほどかかる。
- (4)実習生に対する評価は行わない。

9. 実習終了後の提出書類について

以下の書類を実習終了後10日以内に提出すること。

(1) 日誌のコピー

(2) 実習レポート（1,000字程度）

園指定の様式はないが、学校指定の様式がある場合はその様式で作成すること。レポート提出が無い学生がいた場合、翌年の実習生選考時に所属校が選考の対象外になる場合がある。

10-1. 申込みにあたっての注意事項

(1) 実習中、授業やゼミ等のスケジュールが重なることがないことを事前確認すること。

(2) 以前に当園で実習した者は同一コースでの実習は受けられない。

(3) 動物アレルギーのある者は必ず申告すること。

(4) 実習開始1ヶ月以内に渡航の予定のある方は渡航国名および地域名を申告すること。

10-2. 実習中の注意事項

(1) 実習時の集合場所、集合時間、持ち物等については、選考結果とともに学校窓口に送付する。予め確認、準備すること。

(2) 当園職員の指示に従い、事故等起こさぬよう注意すること。

(3) 実習中に知り得た調査・研究、飼育に関する情報を、外部に漏洩しないこと。

(4) 実習中に事故等によって本人が負傷疾病などの被害を受けた場合、当園は補償しない。

(5) 実習中に故意又は本人の不注意により当園が損害を受けた場合は、当園の指示にしたがって弁償すること（事前に誓約書を提出）。

(6) 実習実施に伴う傷害保険等は、所属校において加入すること。

(7) 飼育実習コース（昆虫をのぞく）および獣医臨床実習コースは、衛生管理のために入浴してから帰宅すること。

(8) 実習態度が不適切な学生は、受け入れを中止する場合がある。

10-3. 感染症対策について

(1) 実習前及び期間中は大人数での会食は控え、感染防御に努めること。

(2) 実習期間中は健康管理に努めること。

(3) 実習期間中、体調不良が生じた場合は欠席すること。

(4) 実習期間中（実習が休みの日も含む）、他の動物飼育施設へ立ち入らないこと。

10-4. その他

(1) 実習に対する謝礼・金品などは一切受付けない。

(2) 申込時に提供いただいた個人情報は、実習に関する連絡のみに使用する。また、データの保管や削除など、個人情報については厳重な管理をする。選考の際に送付された書類は返却せず当園で処分する。

(3) 何らかの事由により臨時休園する事態になった時には、実習を中止する場合がある。

11. 問合せ先

多摩動物公園 教育普及係 実習担当

〒191-0042 東京都日野市程久保7-1-1 多摩動物公園

TEL 042-591-1611（代表）